



離床センサーシステム

EPS


Eye & Person & System



やさしく すばやく みまもります



実用新案登録済 第3215201号

 Integrated Medical with System

株式会社 イムズ

<http://www.imsys.co.jp>

医療及び介護の現場での様々な状況に応じて臨機応変に対応できるように、離床センサー本体の取付が簡単にできるようにしました。

- 離床センサーシステムEPSは、人体から発せられる熱(赤外線)を感知する新しい検知方式です。
- 赤外線を照射して反射を捉える方式ではないので、カーテンや布団等での誤検知が少なくなりました。
- センサーは小型ワイヤレスタイプとなっており、病室、居室内の様々な場所に取り付けることが可能です。

誤報を極力少なく
熱感知センサーにより
人の動きのみ検知

非接触センサー
小型、ワイヤレス、
マグネット設置で
衛生的

オプション
カメラシステム追加で
手元のスマートフォン等
で対象者を見守り

柔軟な運用
ナースコール連携と
専用の無線送受信機が
選択可能

長期間安心使用
センサー本体の保証期
間3年、消耗品の電池も
長寿命



D 3.3cm

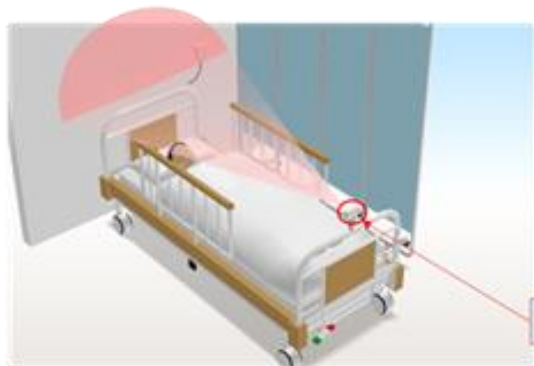
W 7cm

H 5.5cm

重量 95g

病室、居室の様々な場所に設置可能です。 めんどうな焦点合せも不要です。

座位を感知したい場合

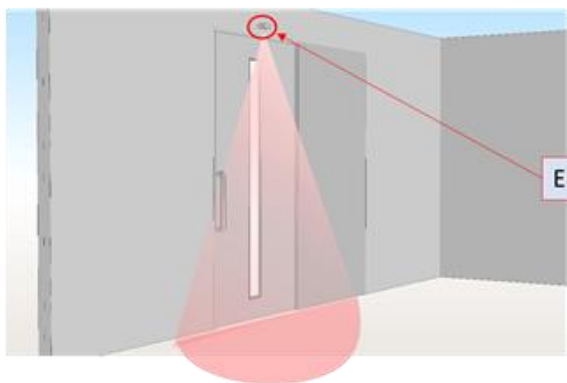


端座位を感知したい場合



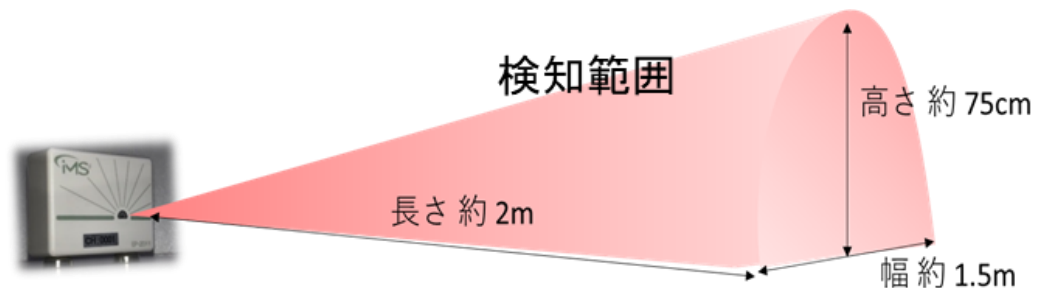
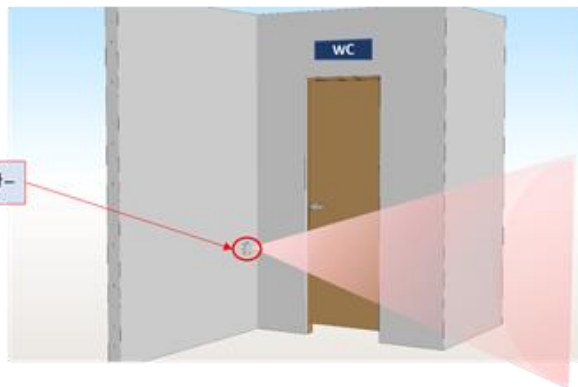
EPSセンサー

病室の出入りを感知したい場合



EPSセンサー

個室トイレの出入りを感知したい場合

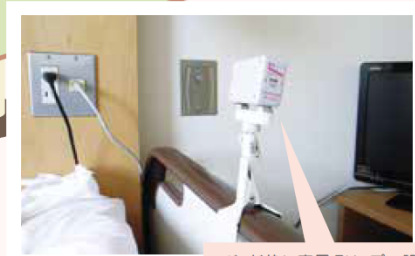


取付例

座位を感知したい場合

ベッドの頭か足元にクリップを使って設置

⚠ 立てひざや手の動きを感知しない位置へ



ベッド枠に専用クリップで設置



取付クリップ

端座位を感知したい場合

ベッドの下部にマグネットを使って設置

⚠ センサーの前に尿瓶等の障害物を置かない



ベッド下部に専用マグネットで設置



マグネット

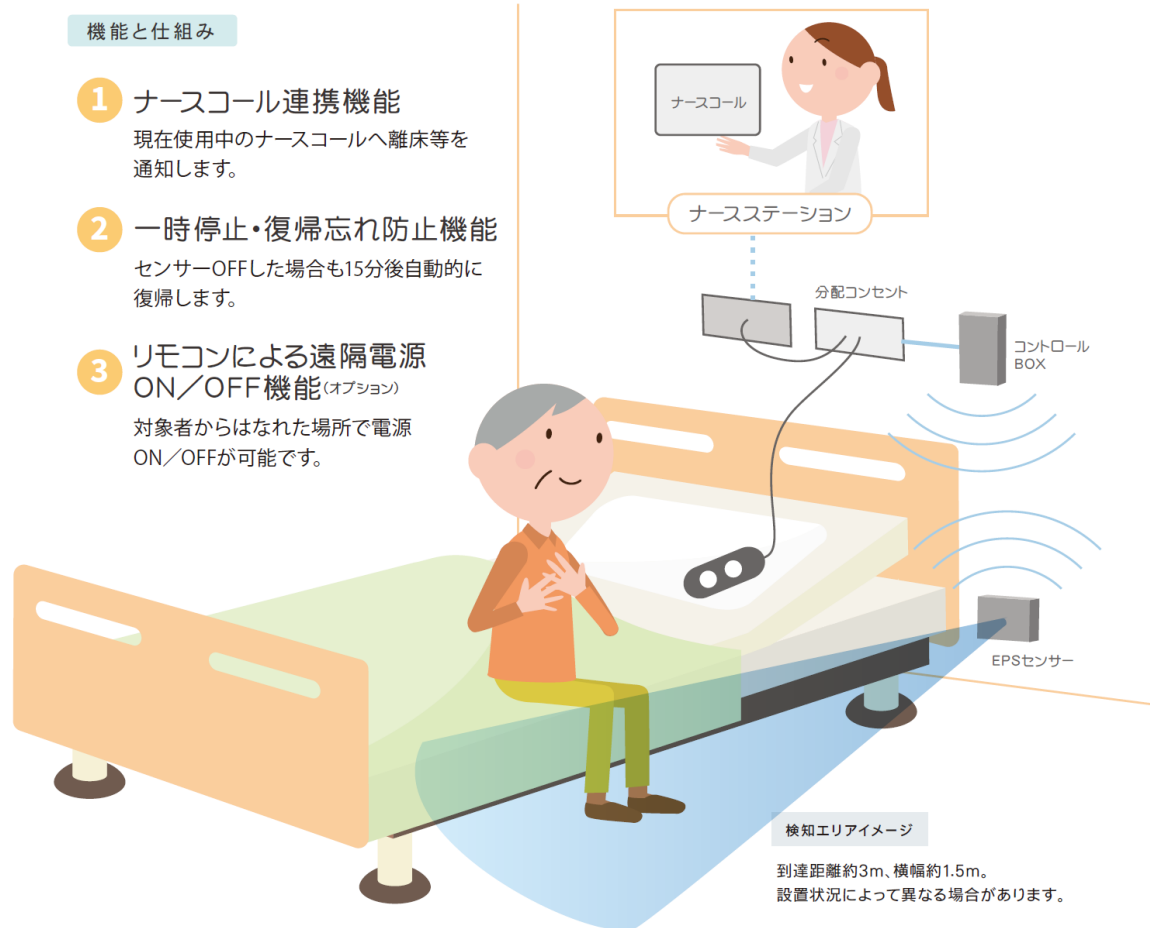
取付例

製品紹介

ナースコール連動タイプ

機能と仕組み

- 1 ナースコール連携機能**
現在使用中のナースコールへ離床等を通知します。
- 2 一時停止・復帰忘れ防止機能**
センサーOFFした場合も15分後自動的に復帰します。
- 3 リモコンによる遠隔電源ON/OFF機能** (オプション)
対象者からはなれた場所で電源ON/OFFが可能です。

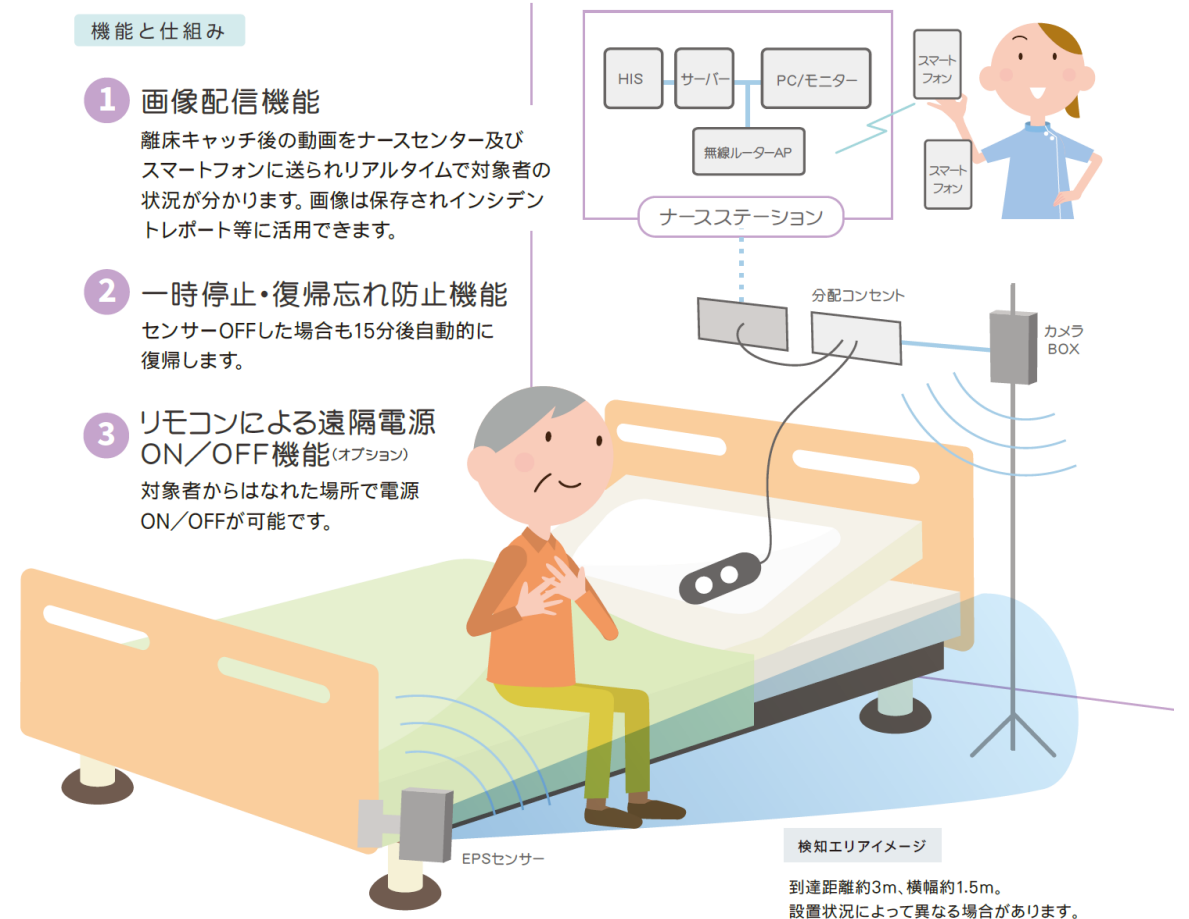


製品紹介

カメラシステムタイプ

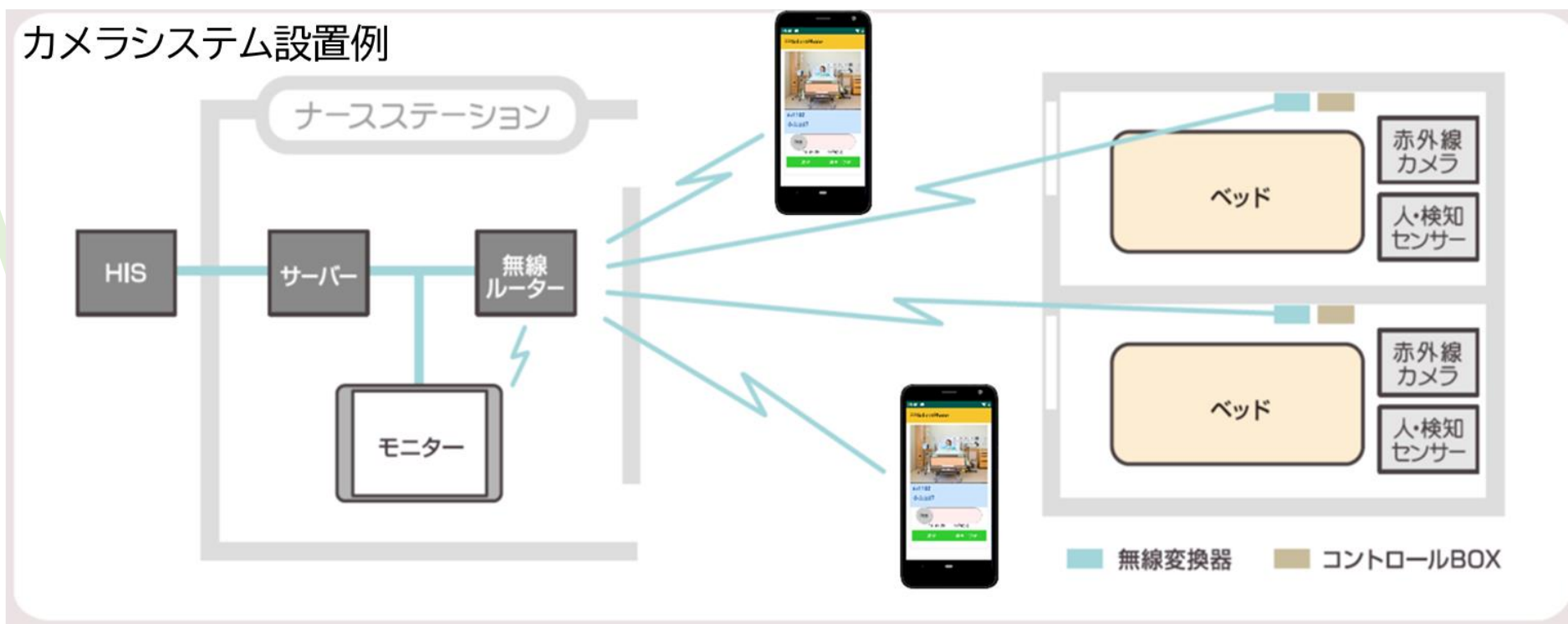
機能と仕組み

- 1 画像配信機能**
離床キャッチ後の動画をナースセンター及びスマートフォンに送られリアルタイムで対象者の状況が分かります。画像は保存されインシデントレポート等に活用できます。
- 2 一時停止・復帰忘れ防止機能**
センサーOFFした場合も15分後自動的に復帰します。
- 3 リモコンによる遠隔電源ON/OFF機能** (オプション)
対象者からはなれた場所で電源ON/OFFが可能です。



新規格の1.9GHz帯に対応した画像配信により WiFi設備が無い施設にも対応。カメラシステム:オプション

- 2021年3月スタートの1.9GHz帯対応によりアクセスポイントから約50m画像配信が可能
- アクセスポイント増設により大規模施設でも対応可能(従来の2.4GHz、5GHz帯も対応可能)
- センサー反応時のみ対象者の画像をナースステーションのモニターや手元のスマートフォンに送るプライバシーに配慮した設計



運用例

実際には赤い光は見えません

座位を検知したい時はEPSをベッド足元へ
専用クリップで取付ける

患者さんが起上るとナースコールが鳴る



端座位を検知したい時はEPSをベッドサイド下部に
マグネットを使って取付ける

患者さんが足を下すとナースコールが鳴る



部屋の出入を検知したい時はEPSを出入口上部に
マグネットを使って取り付ける


患者さんが出入口に近づくとナースコールが鳴る




トイレの入退出を検知したい時はEPSをドアの近くに
マグネットを使って取り付ける

患者さんがドアに近づくとナースコールが鳴る





 Integrated Medical with System

株式会社 イムズ